

⑰野瀬笠松駅線

路線の概要

現在の計画

- 野瀬笠松駅線は、昭和42年の岐阜市内の都市計画道路網の見直しを機に、西側で連続する茜部南鶉線と共に南部市街地の東西方向の幹線街路として決定されました。
- 現在は野瀬1丁目～笠松町奈良町を起終点とし、計画延長1,660m(うち岐阜市域740m)、標準幅員12mの幹線街路として都市計画決定しています。



— 改良済 ····· 未改良

見直しの理由・内容

見直しの理由

区間⑰ 計画幅員の縮小〈現況幅員へ変更〉

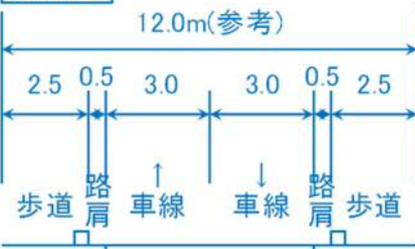
- 両側歩道で計画されていますが、現在の歩道利用状況(片側歩道)や将来の沿道土地利用などにより、片側歩道で機能を果たせると考えます。

道路断面図(参考)

区間⑰

12m(2車線) ⇒ 11.2m(2車線)

現計画



見直し案

